

学校だより



12月号

やまなみ

【学校教育目標】

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

令和元年12月1日
熊谷市立太田小学校

★やさしく ★まじめに
★なかよく ★みんなで

【明治6年 創立】

才能100%! 努力100%!

校長 梅澤 修

まだ夏の暑さの残る9月から、木枯らしの吹く12月へ。今年も12月に入り、どことなく押し迫ってきた感が漂ってきました。

ここまでの期間は、「〇〇の秋」にびったりで、9月～10月は「太田地区合同運動会」から「ラグビー・ワールドカップ」で、「スポーツの秋」に浸った時期でした。11月は「教育フェスタ」と「音楽会」で「芸術の秋」を感じる時期でした。どれをとっても、太田小の取り組みが各方面から高評価をいただきました。これは子ども達の活躍と、保護者・地域の皆様、職員の支援が認められたものと、校長としてたいへん嬉しく感じております。

さて、ここで11月に目を向けてみたいと思います。11月は3・4年生が出場した「市内小中学校音楽会(11/21)」、5年生が出場した「県小中学校音楽会・北部東部地区大会(11/6)」。5年生はこの大会で「県小中学校音楽会・中央大会(11/22)」にも推薦されて出場しました。いずれもすばらしい歌声を響かせ、またひとつ大きな経験ができました。

5年生の中央大会の折の「あいさつ」で次のような話がされました。とても印象に残ったので紹介させていただきます。

元プロ野球監督「野村克也氏」と世界的な指揮者「岩城宏之氏」の対談から、

野村：「一流の音楽家になるための条件として、才能と努力はどれくらいの割合で必要になるのですか。」

岩城：「才能100% 努力100%です。」

私はこの対談の話を聞き、とても驚かせられました。どの分野においても、一流といわれる人はほんのひと握りなのかもしれません。その一流の人でさえ、100%の努力を要するということ。私のような凡人は、「100%以上の努力が必要なのだな。その努力さえできているのか?」と考えた時、改めて努力することの大切さを感じさせられました。今月号まで、「目標をもつこと。努力すること。継続すること。協力すること。」をテーマにメッセージを発してきました。そんな子ども達に育つよう頑張ってまいります。

《12月の生活目標》 きれいになるまで そうじをします

【太田小 11月】
音楽会 (3・4年)



音楽会5年



修学旅行 (座禅体験)



(海賊船)

(鶴岡八幡宮)



(鎌倉大仏)



タグラグビー大会